

◆ 5級 ・ 4級 ・ 3級 ◆

実技試験	
手話での読み取り	方法： テレビ画面に提示される手話を見て文書の設問に答え、マークシートに解答を記入します。 内容： 「基本単語の読み取り」と「短文の読み取り」
手話での表現 (手話によるスピーチ)	方法： 個別面接の方法で行います。 内容： テーマが示されますので、そのテーマに基づいて手話でスピーチをします。
手話での会話 (手話による応答)	方法： 「手話での表現」試験に引き続き、「手話での会話」試験が始まります。 内容： 手話で表現した内容を参考に各級の受験のめやすの範囲で、面接委員の手話での質問に手話で応答をします。



◆ 2級 ・ 準1級 ・ 1級 ◆

実技試験	
手話での読み取り	方法： テレビ画面に提示される手話を見て文書の設問に答え、マークシートに解答を記入します。 内容： 「基本単語の読み取り」と「ストーリーの読み取り」 ※ 1級は「基本単語の読み取り」試験はありません。
手話での表現 (手話によるスピーチ)	方法： 個別面接の方法で行います。 内容： テーマが示されますので、そのテーマに基づいて手話でスピーチをします。
手話での会話 (手話による応答)	方法： 「手話での表現」試験に引き続き、「手話での会話」試験が始まります。 内容： 手話で表現した内容を参考に各級の受験のめやすの範囲で、面接委員の手話での質問に手話で応答をします。

筆記試験	
試験科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聴覚障害者とのコミュニケーション手段とその特徴 ・ 耳の仕組み、障害と社会環境 ・ 聴覚障害者の暮らし ・ ろうあ者の歴史 ・ 聴覚障害者関連福祉制度 ・ 手話の基礎知識
解答の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2級は四肢択一方式 ・ 準1級は穴埋め方式 (下記の解答欄から選択)で行います。 ・ 1級は小論文方式(600字程度)で行います。